



昨年「天間まちづくりセンター」のリニューアル工事により止む無く中止となった「天間梅まつり」、今年は2月とは思えぬ程の暖かさの中、盛大に開催されました。

多目的ホールの展示部門では、天間の幼児保育園三園や天間小・鷹中など六つの団体と

2年ぶり開催
第39回
天間梅まつり

ネットワーク天間



個人による素晴らしい作品が展示されました。園児らのかわいい作品から、絵葉書アート、写真や手芸など、どれも「自分が出来たら楽しい」と連想させる作品展でした。これから新しい繋がりも生まれるでしょう。

演芸部門は、天間太鼓保存会による「迎え太鼓」で始まり、8つの出演団体、総勢160名による様々なステージが繰り広げられました。フォークダンスでは、観客も参加で

きるパートがあり、来賓として招待した「第40代かぐや姫クイーン」の星野佳音さんも加わり大盛り上がりでした。ラストを飾ったのは、今回初出演の富士市消防カラード隊「Fuji Red Fairy」の華のあるパフォーマンスでした。ステージを囲む出店部門では、お祭りの定番メニューや、など天間ならではのメニュー

てんまーる
「てんまーる」
編集発行
天間地区まちづくり協議会
天間地区の人口
天間 3,155人
男 3,179人
女 6,334人
計 (2,985世帯)
令和8年1月1日現在



恒例の「天間梅まつり」にて、作品展示が二日間に行われ、昭和・平成の時代には多くの住民が挙げて力作を出品してくれましたが、区内を席巻した先輩方は歯がこぼれるように勇退され現在は寂しい限りです。

しかし、代わって将来を担う子供たちの力作に、「保育園

未来の主演に エールを!!

「幼稚園」から「小学校」「中学校」へと成長が引き継がれるように育まれている様子がにじみ出ており、明るい将来が展望できた「梅まつり」でもありました。移り行く時代に相応しい文化教養の新鮮味を創出し続けることが今後の課題です。

何れにしても二日間で827人の観覧者を記録した展示部門は過去にはない盛況であり、天間の肥やしになったと思います。次回以降も時々のニーズに沿った仕組みづくりを検証してまいります。

に加えて、キッチンカー・軽トラ市・今回初出店の中学生による綿菓子まで多彩なメニューが揃い、飲食以外の健康啓発ブースなども含めると合計20もの出店があり大賑わいでした。

多くの方々の協力により、みんなで作り、みんなで楽しむ「天間梅まつり」となりました。来年・再来年とこれからも若い世代から健康寿命の世代までが揃い、未来へと続く「天間梅まつり」でありたいと願います。

梅まつり実行委員長
佐野 公一



生涯学習推進会
加藤 崧

鷹岡中学校
星と月ととも

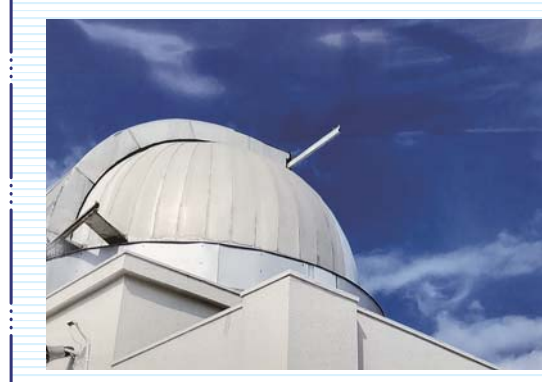
「わ！本当だ！」望遠鏡を覗いた生徒から思わず声が出ます。

鷹岡中学校の屋上、天体ドームは昭和41年に当時のPTA会長の寄贈によって設置されました。中には直径230ミリ、焦点距離1600メートルの反射望遠鏡が設置されています。現在年間4回、この大型望遠鏡と教台の望遠鏡や双眼鏡を使い、天文教室が開かれています。対象は希望する生徒や保護者と地域住民の方々です。1990年代後半に使用頻度が少なくなり、一時は閉鎖状態になっていたの

で、その時期を鷹岡中学校で過ごした方々は「存在は知っていたが入ったことがない」という人も多いのではないのでしょうか。

現在は「鷹岡天文クラブ」の皆さんがアドバイザーを務め、インターネットや図鑑などでは感じる事の出来ない「本物」に触れる貴重な時間を過

鷹岡中学校 星と月ととも



半世紀前、この場所で夜空を見上げた人はどんな思いだっただろう。半世紀後、この場所と同じように見上げる人はどんな思いを浮かべるだろう。そして今、あなたはどんな思いで夜空を見上げますか？

令和8年度の天文教室の日程は5月以降開催にてお知らせいたしますのでお気軽にご参加ください。

鷹岡中学校CSD 豊田

文台があるというのは珍しく、約60年の歴史のある天体ドームを未来へと繋げていければと思っています。

文台があるというのは珍しく、約60年の歴史のある天体ドームを未来へと繋げていければと思っています。

文台があるというのは珍しく、約60年の歴史のある天体ドームを未来へと繋げていければと思っています。

2026年度 てんま子育てサロン
ころころ
入園前のお子様とパパとママ
プレパママ のつどいの場

★ 場所 天間まちづくりセンター 多目的ホール
★ 日時 第2木曜日 10:00~11:30
★ 内容 「絵本の読み聞かせ」と歌・手遊び・おもちゃ作り・テーマ遊び 子育て情報の交換・お悩み相談など

4月 9日	ようこそ！子育てサロンへ
5月 14日	作ってあそぼう
6月 11日	歯のお話 (歯科衛生士さん)
7月 9日	ころころ夏祭り
8月	お休み
9月 10日	親子で楽しい笑いヨガ
10月 8日	超ミニミニ運動会
11月 12日	防災のお話
12月 10日	クリスマス会☆
2027. 1月 14日	昔からのあそび
2月	お休み
3月 11日	春のお楽しみ会

★ 参加費 無料
★ 申込み 不要 ご都合のよい日にお越しください

子育てサロンの様子、日程の変更等はこちらからご確認ください⇒

主催 天間地区民生委員児童委員協議会 <連絡先> 天間地区主任児童委員
後援 天間地区福祉推進会 堤 090-1283-6071
協力 チリンの会 (読み聞かせ) 佐野 090-8153-1023

天間地区3園 交通安全教室



天間幼稚園 1月13日(火)



てんま保育園 1月27日(火)



富士わかば保育園 1月28日(水)

高齢者へ 赤飯プレゼント

天間地区まちづくり協議会の福祉事業の一環で、毎年梅まつりの時期に高齢者へ赤飯を配布しています。赤飯は、天間小学校米作り授業を通して生産収穫したもち米で作っています。

配布の対象は①76歳以上の一人暮らしの高齢者②どちらかが78歳以上の高齢者世帯③

65歳以上の寝たきり高齢者で、赤飯を配布するとともに、安否確認と見守りを実施しています。

配布は、天間地区の民生委員・児童委員に協力いただき、各戸を訪問してお届けしています。

今年は241世帯344人の方に赤飯を配布しました。高齢者の方々も配布を楽しみにしていただけて大変喜んでいただけました。

福祉部部长 池田 澄生

行動計画策定 ワークショップ

富士市では、令和9年度から13年度までの「まちづくり行動計画」を、令和8年度中に策定します。その準備として、市内26地区それぞれで地区代表者によるワークショップを開き、地区ごとの特色を生かした行動計画づくりを進

めています。1月13日に行われた第2回ワークショップでは、「合言葉のキーワードを見つけよう」「理想のまちを語り合おう」の2つをテーマに話し合いを行いました。

まず「合言葉のキーワードを見つけよう」では、住民アンケートの回答で多く登場した言葉の中から選出した20の単語の中から、地区の合言葉で使いたい天間地区を表す大切なキーワードを3つ選びました。

話し合いの結果、「暮らしやすい」「安全」「交流」の3つが選ばれました。続いて「理想のまちを語り合おう」では、この3つのキーワードをもとに、「令和13年度には、天間地区がどんな姿になってほしいか」について意見を話し合いました。

グループワークは6班に分かれて実施され、どの班でも理想の将来像について活発な意見交換が行われました。ワークショップは全4回を予定しており、最終の第4回は6月23日に開催されます。

まちづくり協議会会長 望月 裕之

天間地区まちづくり協議会
公式Instagram

てんまーる サポート会議

1月29日に天間まちづくりセンター大会議室にて今年度2回目となるコミュニケーション交通事業サポート会議を開催しました。

この会議では、天間地区のデマンドタクシーである「てんまーる」の今後の運行などについて検討しています。

経費の増大による定額運賃の値上げ(4月1日改定)が決定されたほか、利用者から要望があった駐車場の追加などについても議論がされました。

天間地区デマンドタクシー てんまーる

会員登録制

まずは会員登録を
ご利用希望の方は、「会員登録申請書」を市役所都市計画課にご提出ください

「会員登録申請書」のご提出は、FAX、郵送のいずれか、または直接お持ちください。
申請書は、市役所都市計画課、天間まちづくりセンターにあります。
また、市役所のウェブサイトからもダウンロードできます。

会員登録に関するお問い合わせ
富士市都市計画課 都市計画公共交通課
〒417-8501 富士市永田町1丁目100番地
TEL.0545-55-2904 FAX.0545-51-0475

時刻	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
乗客の乗車開始時刻	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

1車定額 **400円** (小学生は200円 ※未就学児は無料)
毎日運行(365日運行)

ご利用に際してのお願い
● 同時に複数の予約(乗り合い)があった場合は、迎えに行く時間が多少遅れますので、ご了承ください。
● キャンセルをされる場合は、必ずご連絡ください。

予約・運行に関するお問い合わせ | 鷹岡タクシー | **71-1300**

編集後記

今年、天間では22日間連続降水量無しという異例の乾燥状況が続き、寒暖差もあり、体調を崩された方も多いのではないのでしょうか?そんな中、私は朝霧高原へ撮影に行ってきました。気温-19度。初めて体感する寒さでしたが無事にダイヤモンド富士を撮影できました。乾燥のため道路は全く凍ることもなくノーマルタイヤで行くことができました。

朝霧溶岩樹型からの
ダイヤモンド富士

力があって大成功に終わりました。撮影をした写真を見返すと笑顔でいっぱいではっきりと笑顔をみえます。関係各所のみならず、お祭りの何カ月も前から準備等大変お疲れさまでした。初めての参加でしたが中学生の皆様が日頃の地域行事に取り組む姿も見られ、とても素敵でした。

天間地区の行事を一年通して色々参加させて頂きました。声をかけていただく頻度も増え大変嬉しかったです。

編集長 小幡 あすか